

産学官連携イベントレポート

東広島市産学官マッチングイベント2010

『グリーン・イノベーションの創出をめざして』(H22.12/2)

東広島市で、産学官連携の推進を図るとともに地域産業の振興及び地域経済の発展に寄与することを目的として、「東広島市産学官マッチングイベント2010～グリーン・イノベーションの創出をめざして～」が開催されました。

本イベントでは、今年の4月に東広島市へ移転された(独)産業技術総合研究所中国センターから「産業技術総合研究所におけるグリーン・イノベーションの展開」についての講演が行われたほか、大学シーズの発表や市内の企業による産学官連携の取り組み事例の発表及びポスター展示等からなる展示セッションが行われました。

また、東広島市産学官連携推進協議会によって、産学官連携等によって生まれた中小・ベンチャー企業等の優れた製品を認定する「東広島発！ものづくり逸品」の認定証授与式及び認定製品の展示も行われました。

本イベントに参加したコラボレーションセンターより、イベントの概要についてご紹介します。



当日は、東広島市の産学官連携に係る企業や大学関係者、研究機関の方々を中心に、約 220 名が、会場となるサンスクエア東広島に集まり、東広島市長の藏田義雄氏による開会挨拶で始まりました。

藏田市長からは、広島大学や近畿大学工学部、広島国際大学の3大学に加え、(独)産業技術総合研究所中国センターをはじめとする多くの研究機関が集積する東広島市において、同市における産学官連携活動の重要性と、さらなる連携促進に向けた今回のイベントに関する趣旨が語られました。



東広島市 藏田市長



中国経済産業局 井辺局長

また、来賓を代表し、中国経済産業局の井辺國夫局長から祝辞が述べられました。

祝辞の中で井辺局長から、中国地域の産学官連携推進活動としてコラボレーション会議の「新結合プラン」について紹介があったほか、地域の企業や大学・研究機関と連携し、精力的な産学官連携活動を展開する東広島市への期待についても述べられました。

「東広島発！ものづくり逸品認定証授与式」では、今年度新たにものづくり逸品に認定された東広島市の5社の企業に対し、認定証の授与が行われました。

「東広島発！ものづくり逸品認定」は、産学官連携等によって生まれた中小・ベンチャー企業等の優れた製品の販路拡大、製品のイメージアップ、新市場への進出を支援することで地域産業の活性化を図ることを目的に、平成21年度から開始された認定制度です。



《平成22年度 ものづくり逸品認定商品》

- ・ 広島段ボール株式会社 『KPE段ボール』
- ・ 平原建設株式会社 『エコ・ロジ・パコ』
- ・ (有)広島ピーエス 『4ws台車』
- ・ (有)広島・入野きのこセンター 『まいたけせんべい』
- ・ 大蔵工業株式会社 『蚊シャットくん。』



(参考) 東広島発！ものづくり逸品認定WEBサイト <http://ippin.collabosquare.com/>



KPE 段ボール



エコ・ロジ・パコ



4ws台車



まいたけせんべい



蚊シャットくん。

基調講演では、今年度呉市から東広島市のサイエンスパークに移転した産業技術総合研究所中国センターの多屋秀人所長から、「産業技術総合研究所におけるグリーン・イノベーションの展開」と題し、産総研の研究活動に関する紹介がありました。

産総研では、技術開発に関するミッションとして、政府の掲げる新成長戦略と歩調を合わせながら、グリーン・イノベーションやライフ・イノベーション等の研究開発に重点を置いているほか、産学官連携に関するミッションとして、組織・制度・人材のインテグレーションによるオープンイノベーションハブの機能の強化に取り組んでいます。

また、中国地域に拠点を置く中国センターでは、林地残材に代表される未利用の木質バイオマスから、高効率で液体燃料(バイオエタノール等)や化学製品等を製造する研究開発が行われているほか、産学官連携による先進環境対応車関連技術、太陽電池材料などの地域ものづくり支援も行われており、講演内でこれらに関する活動の紹介が行われました。



(独)産業技術総合研究所中国センター 多屋所長

基調講演後に行われた「大学研究シーズプレゼンテーション」では、広島大学・広島国際大学・近畿大学工学部の3大学から、それぞれグリーン・イノベーションをテーマとした研究シーズに関するプレゼンテーションが行われました。

また、「産業界からのプレゼンテーション」では、広島大学との共同研究により製品化を実現したガイア協同組合より、「竹炭を活用した雨水循環型緑化システムの開発」と題して、開発商品の紹介と今後の展開についての講演が行われました。



ガイア協同組合 本田理事長による
産業界からのプレゼンテーションの様子

《大学研究シーズプレゼンテーション》

○ 「未利用有機資源の活用による循環型農業システムを基軸とした社会の実現」

広島大学大学院 生物圏科学研究科 環境循環系制御学専攻 教授 河野 憲治氏

○ 「新エコ素材ウッドプラスチックの開発研究」

広島国際大学 心理科学部 感性デザイン学科 特任教授 柳瀬 徹夫氏

○ 「太陽熱・雨水・地中熱による自然冷暖房システムの研究」

近畿大学工学部 建築学科 環境設計研究室 講師 市川 尚紀氏

《産業界からのプレゼンテーション》

○ 「竹炭を活用した雨水循環型緑化システムの開発」

ガイア協同組合 理事長 本田 逸男氏

また、別の会場では、ものづくり逸品に認定された企業による商品展示や、大学・研究機関からの研究内容の展示パネルが公開され、関係者同士による活発な意見交換が行われていました。



イベント終了後には、参加者同士の交流会も開催され、産学官連携に関するネットワーク形成にとって、非常に有意義なイベントとなりました。